

【考え・基礎知識】

プレゼンテーションにおける論理的でわかりやすい構成、写真や資料の効果的な活用の仕方について理解する。

【つながり】

論理的でわかりやすい構成、写真や資料の効果的な活用を意識しながら準備をし、自分たちのプレゼンテーションを行う。

【応用・ひろがり】

プレゼンテーションが社会生活のどのような場面で必要とされているかを提言する。

◇ 学年 第2学年

◇ 単元名 「生み出せヒット商品 特産物の売り上げを伸ばす提案をしよう」

◇ 単元の目標 地域の特産物を生かした商品開発や今ある商品の改良について、論理的でわかりやすい構成を考え、写真や図表などの資料を効果的に活用してプレゼンテーションを行う。

◇ 単元の計画 (全 11 時間)

学習活動	時数	指導上の留意点
<p>課題の設定 (1)</p> <p>○地域の特産物を生かした商品開発や今ある商品の改善の提案に関して関心をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特産物を使った商品の売り上げが低迷している状況を示すグラフや商品に対するアンケート調査から課題意識をもつ。 ・「生み出せヒット商品 特産物の売り上げを伸ばす提案をしよう」と題し、地域の業者や市役所の方に特産物を生かした新たな商品や今ある商品の改善のプレゼンテーションをするという学習計画を立てる。 	1	<p>★あらかじめ教師が地域の特産物を使った商品に関する売り上げ状況や消費者の意見を集めたり、生徒にアンケートしたりするなどして資料を作成・提示し、生徒の課題意識を高めることが大切である。</p> <p>★全国には中学生が地域の業者や市役所と協力し、ヒット商品を生み出した事例がある。それらを紹介し、生徒の意欲を高める。</p>
<p>情報の収集 (4)</p> <p>○提示資料の構成、効果について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの具体例から全体の構成や写真や図表の活用について話し合う。 ○提案内容の決定、資料の収集を行う。 ・個人の案を持ち寄り、グループで提案したい内容を決める。 ・取材を行ったり、書籍やインターネットを活用したりして提案したい内容に関する資料を収集する。 	1 1 2	<p>○プレゼンテーションの具体例から、全体の構成の工夫されている点や、写真や図表の活用がどのような効果を生み出しているかを話し合わせるとともに、更にどのような改善を行うことができるかを話し合わせる。</p> <p>★付けたい力に応じたプレゼンテーションの具体を教師が作成、実演することが大切である。それにより生徒は学習のゴールの姿を明確にもつことができる。</p>
<p>整理・分析 (5)</p> <p>○提案と理由をまとめて中間報告を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案内容について簡単にまとめ、グループの代表が中間報告を行い、提案内容について意見交換を行う。 ○プレゼンテーションの準備を行う。 ・提案内容を明確にするとともに、プレゼンテーションの構成を考え、進行案を考える。 ・効果的な説明の仕方、資料の示し方について考える。 ・プレゼンテーションの資料を作成する。 ・プレゼンテーションの発表練習を行う。 	1 1 1 1 1	<p>★実際の企業がヒット商品を生み出したプレゼンテーション資料や効果的な資料作りに関する書籍を紹介し、並行読書につなげていく。</p> <p>○内容の具体的な改善点について意見を述べさせるとともに参考になる点をメモさせる。</p> <p>○参考資料として教師が行ったプレゼンテーションの進行案を提示する。</p> <p>○話すスピード、声量、間の取り方、抑揚などについて助言する。</p>
<p>まとめ・創造・表現 (1)</p> <p>○「生み出せヒット商品 特産物の売り上げを伸ばす提案をしよう」のプレゼンテーションを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとにプレゼンテーションと質疑応答を行う。 ・互いの提案を評価するとともに、今回の学習が今後どのような場で生かされるかについて話し合う。 	1	<p>★発表に関係する企業や市役所の方を招くことで相手意識を高める。</p> <p>○内容だけでなく、発表の構成や資料の活用、説明の仕方についても評価させる。</p>

プレゼンテーションに関する書籍・資料の並行読書を行う。